

122 件の学生ポスター発表を厳正に審査した結果、第 19 回ホスト・ゲスト・超分子化学シンポジウム (SHGSC2022) の優秀ポスター賞は、英国王立化学会 (RSC) からの 10 件の賞を含む下記の 19 件に決定しました。おめでとうございます。

優秀ポスター賞・RSC 賞 (10 件)

Chemical Science prize

1P14 唐 蔚 氏 (東京大学生産技術研究所)

「5-ヘキシニルオキシ-ククルビット[7]ウリルの合成とその性質」

2P63 片桐 由理 氏 (東京工業大学化学生命科学研究科)

「アダマンタンミセルによる $M_{24}L_{24}$ 球状錯体の内包とその共内包能」

2P75 安友 一聡 氏 (岡山大学大学院自然科学研究科)

「環状アザ[7]ヘリセン二量体の合成」

Chemical Communications prize

1P17 中村 亮介 氏 (金沢大学大学院自然科学研究科)

「速度論的テンプレート効果を利用した環サイズの異なる自己集合型メタロナノベルトのサイズ選択的構築」

1P41 三谷 拓示 氏 (東京工業大学理学院)

「アントラセンとトリプチセンで構築した大環状ケージ化合物とフラレン類の錯体形成」

Organic & Biomolecular Chemistry prize

1P51 真田 直樹 氏 (東京大学総合文化研究科)

「全 6 タイプのヘテロ Pd_2L_4 かご形錯体の速度論自己集合」

1P63 大峰 拓也 氏 (大阪大学大学院工学研究科)

「 C_3 キラルな二面性トルキセン類が示す優れた円偏光発光異方性とその解釈」

2P36 金 淑瑛 氏 (東京理科大学大学院理学研究科)

「速度論的に生成された短い伸長型超分子ポリマーから長い重なり型超分子ポリマーの遅延形成」

2P55 中原 寛樹 氏 (同志社大学大学院理工学研究科)

「銅置換亜鉛イミダゾール金属有機構造体の抗酸化活性」

2P69 濱條 奏真 氏 (東京工業大学理学院)

「セレネニルスルフィド結合とイミン結合の 2 種類の動的共有結合を用いたゲート付きロタキサン合成の研究」

優秀ポスター賞 (9 件)

1P21 安澤 樹一 氏 (京都大学大学院工学研究科)

「ピラー[5]アレーンのジアステレオ選択的な結晶化とロタキサン合成」

1P53 杉浦 慎哉 氏 (立命館大学大学院生命科学研究科)

「非共有結合相互作用を利用したピロール架橋型キノンの開殻系への展開」

1P56 西沖 航平 氏 (富山大学大学院医学薬学教育部)

「赤色発光を示すペリレン誘導体を封止したロタキサンの合成と発光特性」

1P69 田中 頌子 氏 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)

「トリペプチドによる環状金属イオン配列におけるキラリティ誘起」

1P75 飯塚 健太 氏 (東京大学大学院工学研究科)

「かご型錯体の内部空孔を利用したカリックス[4]アレーン類の配座制御と反応制御」

2P21 岸田 夏月 氏 (東京工業大学化学生命科学研究科)

「扁球状芳香環カプセルによる平面状分子の選択的内包と孤立化」

2P24 須藤 涼 氏 (金沢大学大学院自然科学研究科)

「芳香族架橋配位子を導入した開閉可能な環状コバルト(III)二核メタロホストのゲスト認識と出入り速度の制御」

2P34 久保 遥 氏 (大阪大学大学院基礎工学研究科)

「水素結合の組み換えを伴う多孔質構造体の単結晶構造転移」

2P42 山口 友菜 氏 (大阪大学大学院基礎工学研究科)

「ジメチルジヒドロピレン誘導体を用いた層状多孔性フレームワークの構築」